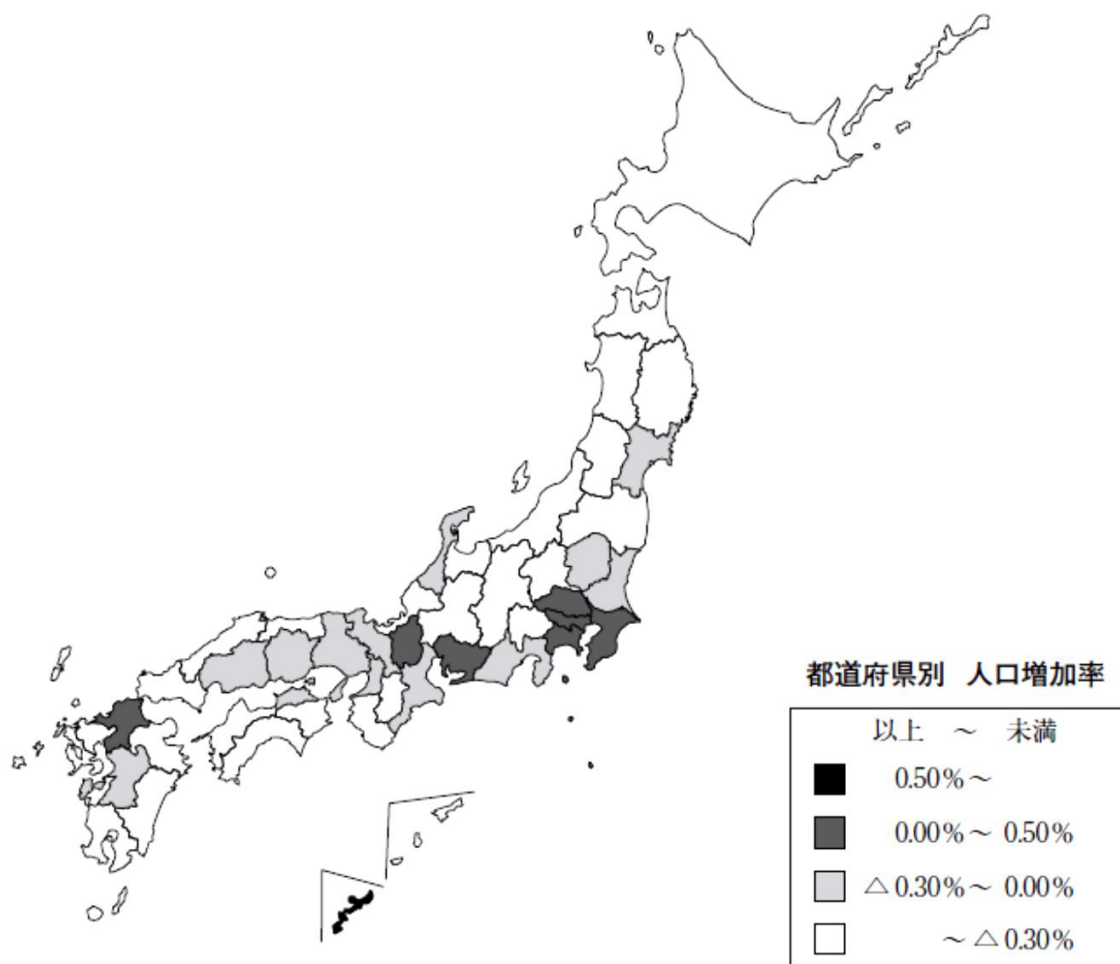


※この資料は、平成 24 年 3 月 9 日の報道発表により変更となっております。

住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数 (平成 23 年 3 月 31 日現在)



この資料は、住民基本台帳法（昭和 42 年法律第 81 号）に基づき、平成 23 年 3 月 31 日現在の住民票に記載されている者の数（住民基本台帳人口）及び世帯数並びに平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までの間の人口動態（住民票の記載及び消除の数）についてとりまとめたものである。

ただし、東日本大震災により報告できない 22 市町村（※）を含む県については、当該市町村を除いて集計し、第 4 表から第 9 表、第 17 表から第 19 表及び第 21 表においては当該県を除いている。

※東日本大震災により報告できない 22 市町村

岩手県	宮古市、大船渡市、陸前高田市、釜石市、大槌町、山田町、岩泉町、野田村
宮城県	石巻市、気仙沼市、多賀城市、山元町、女川町、南三陸町
福島県	南相馬市、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村

目次

住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（平成 23 年 3 月 31 日現在）

	ページ
1 人口及び人口動態	… 1
(1) 全国の人口及び人口動態	… 1
(2) 都道府県別の人口及び人口動態	… 3
(3) 市部並びに町村部の人口及び人口動態	… 7
(4) 市町村別の人口	… 9
(5) 三大都市圏並びに地方圏の人口及び人口動態	… 10
2 年齢階級別人口	… 11
(1) 全国の年齢階級別人口	… 11
(2) 都道府県別の年齢階級別人口	… 13
3 世帯数	… 15

1 人口及び人口動態

(1) 全国の人口及び人口動態

○全国の人口は、1億2,623万625人で、昨年に引き続き減少

平成23年3月31日現在の住民基本台帳に基づく全国の人口は、1億2,623万625人で、前年（1億2,705万7,860人）に比べ、82万7,235人減少し、2年連続で減少している（第1表参照）。

全国人口の男女別の内訳を見ると、男性は6,165万8,202人で構成比は48.85%、女性は6,457万2,423人で構成比は51.15%となっている。

第1表 住民基本台帳人口の推移

区分	人口 人	対前年増加数 (A) 人	増加率 %	(A)のうち 自然増加数 人	(A)のうち 社会増加数 人
昭和43年	101,988,020	642,733	0.63	—	—
44	102,747,274	759,254	0.74	—	—
45	103,521,912	774,638	0.75	—	—
46	104,539,680	1,017,768	0.98	—	—
47	105,854,519	1,314,839	1.26	—	—
48	(107,174,297)	(1,319,778)	(1.25)	—	—
	108,202,038	2,347,519	2.22	—	—
49	109,574,348	1,372,310	1.27	—	—
50	110,948,837	1,374,489	1.25	—	—
51	112,145,133	1,196,296	1.08	—	—
52	113,225,921	1,080,788	0.96	—	—
53	114,275,833	1,049,912	0.93	—	—
54	115,286,775	1,010,942	0.88	—	—
55	116,194,898	908,123	0.79	917,152	△ 9,029
56	117,009,002	814,104	0.70	840,025	△ 25,921
57	117,776,771	767,769	0.66	799,322	△ 31,553
58	118,601,534	824,763	0.70	796,671	28,092
59	119,316,468	714,934	0.60	773,436	△ 58,502
60	120,007,812	691,344	0.58	739,841	△ 48,497
61	120,720,542	712,730	0.59	661,007	51,723
62	121,371,798	651,256	0.54	631,374	19,882
63	121,874,240	502,442	0.41	568,380	△ 65,938
平成元年	122,335,313	461,073	0.38	517,711	△ 56,638
2	122,744,952	409,639	0.33	432,178	△ 22,539
3	123,156,678	411,726	0.34	401,225	10,501
4	123,587,297	430,619	0.35	389,620	40,999
5	123,957,458	370,161	0.30	333,266	36,895
6	124,322,801	365,343	0.29	334,353	30,990
7	124,655,498	332,697	0.27	323,067	9,630
8	124,914,373	258,875	0.21	295,656	△ 36,781
9	125,257,061	342,688	0.27	292,039	50,649
10	125,568,035	310,974	0.25	285,520	25,454
11	125,860,006	291,971	0.23	238,506	53,465
12	126,071,305	211,299	0.17	223,867	△ 12,568
13	126,284,805	213,500	0.17	237,518	△ 24,018
14	126,478,672	193,867	0.15	201,964	△ 8,097
15	126,688,364	209,692	0.17	143,541	66,151
16	126,824,166	135,802	0.11	118,052	17,750
17	126,869,397	45,231	0.04	52,980	△ 7,749
(17)	(127,058,530)				
18	127,055,025	△ 3,505	△ 0.00	△ 6,748	3,243
19	127,053,471	△ 1,554	△ 0.00	△ 10,743	△ 12,297
20	127,066,178	12,707	0.01	△ 29,119	41,826
21	127,076,183	10,005	0.01	△ 45,914	55,919
22	127,057,860	△ 18,323	△ 0.01	△ 73,024	54,701
23	126,230,625	△ 827,235	△ 0.65	△ 146,185	23,506

注1) 昭和48年以降は沖縄県の人口を含む。同年の()書きは、昭和47年に復帰した沖縄県の人口を除いた場合の数値である。なお、人口動態の調査は昭和54年度以降行っている。

注2) 平成17年人口の()書きは、平成18年調査から転出者の取扱いを統一したことに伴い、同様の方法による数値を記載したものである。

注3) 平成23年の数値は、東日本大震災により報告できない22市町村を除いて集計したものである。

注4) 平成23年の対前年増加数と、自然増加数及び社会増加数の合計は、東日本大震災により報告できない市町村があるため一致しない。

なお、平成22年から東日本大震災により報告できない22市町村に係る数値を除いた場合は、次のとおり。

22	126,353,304	—	—	△ 69,714	57,526
23	126,230,625	△ 122,679	△ 0.10	△ 146,185	23,506

○出生者数は3年連続で減少し、死亡者数は調査開始以来最高となる

自然増加数（出生者数－死亡者数）は、人口動態の調査開始以来、平成17年度に初めて減少し、平成18年度はいったん増加（1万743人）したものの、平成19年度から平成22年度まで4年連続して減少した。

人口動態の推移をみると、自然増加数は、平成5年度、平成12年度及び平成18年度に前年度と比べわずかに増加したものの、全体としては減少傾向が続き、平成22年度も減少となった。

全国の出生者数は、平成17年度に過去最低（106万5,533人）を記録し、平成18年度（109万1,917人）及び平成19年度（109万6,465人）とやや増加傾向にあったが、平成20年度に再び減少し（108万8,488人）、平成21年度（107万3,081人）及び平成22年度（106万5,909人）も引き続き減少した。

一方、死亡者数は、調査開始以来増加傾向にあり、平成22年度は過去最高の121万2,094人となっている（第2表参照）。

第2表 人口増減の要因別内訳の推移

年度	自然増加			社会増加						
	出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増加数 A-B 人	転入者数 C 人	転出者数 D 人	C-D E 人	その他 記載数 F 人	その他 消除数 G 人	F-G H 人	増加数 E+H 人
昭和54	1,624,659	707,507	917,152	7,545,932	7,525,069	20,863	339,155	369,047	△ 29,892	△ 9,029
55	1,550,802	710,777	840,025	7,161,479	7,143,497	17,982	316,047	359,950	△ 43,903	△ 25,921
56	1,518,881	719,559	799,322	7,043,814	7,027,600	16,214	312,513	360,280	△ 47,767	△ 31,553
57	1,513,627	716,956	796,671	6,936,307	6,903,132	33,175	313,943	319,026	△ 5,083	28,092
58	1,506,739	733,303	773,436	6,714,826	6,752,944	△ 38,118	319,772	340,156	△ 20,384	△ 58,502
59	1,468,467	728,626	739,841	6,586,072	6,603,584	△ 17,512	364,439	395,424	△ 30,985	△ 48,497
60	1,419,066	758,059	661,007	6,660,507	6,615,001	45,506	337,050	330,833	6,217	51,723
61	1,372,017	740,643	631,374	6,608,825	6,588,828	19,997	308,827	308,942	△ 115	19,882
62	1,331,266	762,886	568,380	6,620,386	6,644,767	△ 24,381	284,432	325,989	△ 41,557	△ 65,938
63	1,303,147	785,436	517,711	6,575,576	6,617,376	△ 41,800	195,588	210,426	△ 14,838	△ 56,638
平成元	1,241,160	808,982	432,178	6,575,273	6,603,969	△ 28,696	137,360	131,203	6,157	△ 22,539
2	1,215,241	814,016	401,225	6,525,839	6,527,846	△ 2,007	139,461	126,953	12,508	10,501
3	1,226,559	836,939	389,620	6,598,755	6,585,587	13,168	141,531	113,700	27,831	40,999
4	1,210,365	877,099	333,266	6,545,540	6,537,682	7,858	124,747	95,710	29,037	36,895
5	1,197,862	863,509	334,353	6,652,360	6,668,494	△ 16,134	119,955	72,831	47,124	30,990
6	1,238,853	915,786	323,067	6,731,479	6,753,229	△ 21,750	96,814	65,434	31,380	9,630
7	1,182,216	886,560	295,656	6,563,701	6,628,993	△ 65,292	103,843	75,332	28,511	△ 36,781
8	1,208,578	916,539	292,039	6,764,149	6,719,387	44,762	95,183	89,296	5,887	50,649
9	1,198,595	913,075	285,520	6,483,423	6,492,673	△ 9,250	105,192	70,488	34,704	25,454
10	1,206,956	968,450	238,506	6,376,432	6,349,485	26,947	108,508	81,990	26,518	53,465
11	1,187,357	963,490	223,867	6,310,266	6,345,405	△ 35,139	105,373	82,802	22,571	△ 12,568
12	1,180,565	943,047	237,518	6,192,348	6,237,331	△ 44,983	105,568	84,603	20,965	△ 24,018
13	1,171,320	969,356	201,964	6,153,581	6,180,132	△ 26,551	98,405	79,951	18,454	△ 8,097
14	1,151,507	1,007,966	143,541	6,186,158	6,127,679	58,479	106,297	98,625	7,672	66,151
15	1,129,239	1,011,187	118,052	6,081,511	6,086,710	△ 5,199	113,206	90,257	22,949	17,750
16	1,104,062	1,051,082	52,980	5,863,688	5,889,437	△ 25,749	105,323	87,323	18,000	△ 7,749
17	1,065,533	1,072,281	△ 6,748	5,752,181	5,772,036	△ 19,855	107,333	84,235	23,098	3,243
18	1,091,917	1,081,174	10,743	5,688,042	5,719,624	△ 31,582	108,848	89,563	19,285	△ 12,297
19	1,096,465	1,125,584	△ 29,119	5,627,314	5,604,537	22,777	97,597	78,548	19,049	41,826
20	1,088,488	1,134,402	△ 45,914	5,510,512	5,485,613	24,899	88,772	57,752	31,020	55,919
21	1,073,081	1,146,105	△ 73,024	5,346,629	5,324,052	22,577	91,543	59,419	32,124	54,701
22	1,065,909	1,212,094	△ 146,185	5,132,552	5,132,427	125	89,882	66,501	23,381	23,506

なお、平成21年度から東日本大震災により報告できない22市町村に係る数値を除いた場合は、次のとおり。

21	1,068,113	1,137,827	△ 69,714	5,327,383	5,301,807	25,576	91,209	59,259	31,950	57,526
22	1,065,909	1,212,094	△ 146,185	5,132,552	5,132,427	125	89,882	66,501	23,381	23,506

(2) 都道府県別の人口及び人口動態

○総人口の半分以上を、上位9団体に占める

都道府県別の人口が多い上位5団体は、東京都（1,266万2,461人）、神奈川県（890万6,590人）、大阪府（868万1,623人）、愛知県（724万9,626人）、埼玉県（714万929人）の順となっている。

一方、人口が少ない団体は、鳥取県（59万2,213人）、島根県（71万8,218人）、高知県（76万6,426人）、徳島県（79万1,242人）、福井県（80万6,428人）の順となっている。

なお、人口が多い東京都、神奈川県、大阪府、愛知県、埼玉県、千葉県、兵庫県、北海道及び福岡県の上位9団体に、全国人口の半分以上（53.02%）を占めている。平成4年までは、上位10団体に全国人口の半分以上を占めていたが、平成5年からは上位9団体に全国人口の半分以上を占めるようになってきている（第3表参照）。

第3表 住民基本台帳に基づく都道府県別の人口及び世帯数

都道府県名	人 口					世 帯		
	平23年3月31日 口 A 人	平22年3月31日 口 B 人	増 加 数 A - B 人	増 加 率 A / B %	前 年 増 加 率 %	平23年3月31日 世 帯 C 世帯	1世帯平均 構成人員 A / C 人	前 年 1世帯平均 構成人員 人
北海道	5,498,916	5,520,894	△ 21,978	△ 0.40	△ 0.41	2,670,572	2.06	2.08
青森	1,395,886	1,405,535	△ 9,649	△ 0.69	△ 0.83	574,712	2.43	2.46
岩手	1,120,741	1,345,007	△ 224,266	△ 16.67	△ 0.75	421,211	2.66	2.67
宮城	1,978,961	2,329,344	△ 350,383	△ 15.04	△ 0.07	786,115	2.52	2.57
秋田	1,097,588	1,108,237	△ 10,649	△ 0.96	△ 0.94	420,351	2.61	2.64
山形	1,168,752	1,176,759	△ 8,007	△ 0.68	△ 0.70	399,045	2.93	2.96
山福	1,897,429	2,051,626	△ 154,197	△ 7.52	△ 0.59	703,832	2.70	2.74
茨城	2,973,174	2,979,139	△ 5,965	△ 0.20	△ 0.02	1,132,370	2.63	2.66
栃木	1,995,901	2,000,774	△ 4,873	△ 0.24	△ 0.16	760,385	2.62	2.65
群馬	1,998,558	2,004,786	△ 6,228	△ 0.31	△ 0.20	772,913	2.59	2.61
埼玉	7,140,929	7,123,084	17,845	0.25	0.38	2,944,273	2.43	2.45
千葉	6,161,921	6,149,799	12,122	0.20	0.41	2,599,799	2.37	2.39
東京	12,662,461	12,609,912	52,549	0.42	0.49	6,344,540	2.00	2.00
神奈川	8,906,590	8,885,458	21,132	0.24	0.42	3,962,170	2.25	2.26
新潟	2,378,853	2,391,091	△ 12,238	△ 0.51	△ 0.45	854,420	2.78	2.82
富山	1,092,885	1,097,736	△ 4,851	△ 0.44	△ 0.35	391,022	2.79	2.83
石川	1,160,206	1,162,950	△ 2,744	△ 0.24	△ 0.18	448,539	2.59	2.62
福井	806,428	809,465	△ 3,037	△ 0.38	△ 0.37	274,156	2.94	2.97
山梨	860,559	864,210	△ 3,651	△ 0.42	△ 0.34	338,154	2.54	2.57
山長	2,153,802	2,161,572	△ 7,770	△ 0.36	△ 0.34	819,637	2.63	2.65
岐阜	2,076,675	2,083,118	△ 6,443	△ 0.31	△ 0.30	751,299	2.76	2.79
静岡	3,760,801	3,769,685	△ 8,884	△ 0.24	△ 0.11	1,451,812	2.59	2.62
愛知	7,249,626	7,237,612	12,014	0.17	0.27	2,918,116	2.48	2.50
三重	1,844,293	1,849,703	△ 5,410	△ 0.29	△ 0.23	740,717	2.49	2.55
滋賀	1,390,927	1,386,570	4,357	0.31	0.31	517,676	2.69	2.72
京都	2,547,225	2,551,706	△ 4,481	△ 0.18	△ 0.15	1,125,013	2.26	2.29
大阪	8,681,623	8,683,035	△ 1,412	△ 0.02	0.07	3,932,806	2.21	2.23
兵庫	5,580,139	5,586,182	△ 6,043	△ 0.11	△ 0.00	2,364,110	2.36	2.38
奈良	1,406,701	1,411,715	△ 5,014	△ 0.36	△ 0.23	560,521	2.51	2.54
和歌山	1,025,613	1,032,779	△ 7,166	△ 0.69	△ 0.57	430,260	2.38	2.41
鳥取	592,213	595,331	△ 3,118	△ 0.52	△ 0.53	227,848	2.60	2.63
島根	718,218	723,182	△ 4,964	△ 0.69	△ 0.63	277,675	2.59	2.62
岡山	1,934,057	1,939,449	△ 5,392	△ 0.28	△ 0.23	787,179	2.46	2.48
広島	2,852,728	2,856,308	△ 3,580	△ 0.13	△ 0.10	1,247,501	2.29	2.33
山口	1,455,401	1,464,275	△ 8,874	△ 0.61	△ 0.51	645,165	2.26	2.28
山徳	791,242	796,897	△ 5,655	△ 0.71	△ 0.49	321,753	2.46	2.49
香川	1,009,794	1,012,755	△ 2,961	△ 0.29	△ 0.37	413,948	2.44	2.47
愛媛	1,450,262	1,457,950	△ 7,688	△ 0.53	△ 0.43	633,350	2.29	2.31
高松	766,426	772,401	△ 5,975	△ 0.77	△ 0.60	350,151	2.19	2.21
福岡	5,043,494	5,038,574	4,920	0.10	0.13	2,198,679	2.29	2.32
佐賀	855,968	859,400	△ 3,432	△ 0.40	△ 0.32	312,104	2.74	2.78
長崎	1,440,853	1,450,027	△ 9,174	△ 0.63	△ 0.57	613,611	2.35	2.37
熊本	1,828,471	1,833,757	△ 5,286	△ 0.29	△ 0.30	735,976	2.48	2.51
大分	1,201,901	1,206,976	△ 5,075	△ 0.42	△ 0.34	511,536	2.35	2.37
宮崎	1,147,867	1,152,514	△ 4,647	△ 0.40	△ 0.29	504,234	2.28	2.30
鹿児島	1,713,984	1,722,405	△ 8,421	△ 0.49	△ 0.36	789,406	2.17	2.19
沖縄	1,413,583	1,406,176	7,407	0.53	0.60	568,860	2.48	2.51
合計	126,230,625	127,057,860	△ 827,235	△ 0.65	△ 0.01	53,549,522	2.36	2.38

注) 平成23年の数値は、東日本大震災により報告できない22市町村を除いて集計した場合である。

なお、平成22年から東日本大震災により報告できない22市町村に係る数値を除いた場合は、次のとおり。

岩手	1,120,741	1,126,994	△ 6,253	△ 0.55	-	421,211	2.66	2.67
宮城	1,978,961	1,983,227	△ 4,266	△ 0.22	-	786,115	2.52	2.57
福島	1,897,429	1,911,200	△ 13,771	△ 0.72	-	703,832	2.70	2.74
合計	126,230,625	126,353,304	△ 122,679	△ 0.10	-	53,549,522	2.36	2.38

注) 22市町村に係る3県及び合計の抜粋。

○ 8 団体で人口増加、39 団体で人口減少
 ○ 人口増加数が最も多いのは東京都

次に、都道府県別に人口増減の状況をみると、8 団体（前年 9 団体）で人口が増加し、前年に比べ 1 団体減っている（大阪府が増加から減少に転じた）。対前年の人口増加数が最も多いのは、東京都（5 万 2,549 人）で、次いで神奈川県（2 万 1,132 人）、以下、埼玉県（1 万 7,845 人）、千葉県（1 万 2,122 人）、愛知県（1 万 2,014 人）、沖縄県（7,407 人）、福岡県（4,920 人）、滋賀県（4,357 人）の順となっている（第 4 表参照）。

一方、対前年の人口増加数が最も少ないのは、北海道（△2 万 1,978 人）で、次いで新潟県（△1 万 2,238 人）、以下、秋田県（△1 万 649 人）、青森県（△9,649 人）、長崎県（△9,174 人）、静岡県（△8,884 人）、山口県（△8,874 人）、鹿児島県（△8,421 人）、山形県（△8,007 人）、長野県（△7,770 人）の順で続いている（第 5 表参照）。

○ 人口増加率は沖縄県がトップ

人口増加率が最も高いのは、沖縄県（0.53%）で、次いで東京都（0.42%）、以下、滋賀県（0.31%）、埼玉県（0.25%）、神奈川県（0.24%）の順で続いている（第 4 表参照）。

人口増加率が最も低いのは、秋田県（△0.96%）、次いで高知県（△0.77%）、以下、徳島県（△0.71%）、和歌山県（△0.6938%）、青森県（△0.6865%）の順で続いている（第 5 表参照）。

第 4 表 人口が増加した都道府県

人 口 増 加 数

順位	都道府 県 名	人口増加 人	左 の 内 訳							
			自 然 増 加			社 会 増 加				
			出生者数 A 人	死亡者数 B 人	増加数 A-B 人	転入者数 C 人	その他記 載数 D 人	転出者数 E 人	その他消 除数 F 人	増加数 C+D-(E+F) 人
1	東京都	52,549 (61,654)	108,155	105,403	2,752	805,335	25,254	756,594	24,198	49,797
2	神奈川県	21,132 (37,129)	78,437	69,145	9,292	448,928	6,489	439,027	4,550	11,840
3	埼玉県	17,845 (26,815)	59,481	56,419	3,062	309,583	6,591	296,493	4,898	14,783
4	千葉県	12,122 (25,346)	51,591	50,862	729	283,007	4,041	272,880	2,775	11,393
5	愛知県	12,014 (19,262)	70,034	59,507	10,527	304,248	4,159	304,888	2,032	1,487
6	沖縄県	7,407 (8,364)	17,251	10,447	6,804	70,686	1,463	70,276	1,270	603
7	福岡県	4,920 (6,704)	46,840	47,839	△ 999	258,128	4,389	254,300	2,298	5,919
8	滋賀県	4,357 (4,249)	13,430	11,879	1,551	49,778	465	47,143	294	2,806

人 口 増 加 率

順位	都道府 県 名	人 口 増加率 %	前 年 度 (平成 21 年度)	
			都道府 県 名	人 口 増加率 %
1	沖縄県	0.53	沖縄都	0.60
2	東京都	0.42	東京都	0.49
3	滋賀県	0.31	神奈川県	0.42
4	埼玉県	0.25	千葉県	0.41
5	神奈川県	0.24	埼玉県	0.38
6	千葉県	0.10	滋賀県	0.31
7	愛知県	0.17	愛知県	0.27
8	福岡県	0.10	福岡県	0.13
9	—	—	大阪府	0.07

注 1) () 書きは、平成 21 年度の数値である。

注 2) 東日本大震災により報告できない市町村を含む県を除く。

第5表 人口増加の少ない都道府県

人口増加数

人口増加率

順位	都道府県名	人口増加 人	左の内訳								順位	都道府県名	人口増加率 %	前年度 (平成21年度)	
			自然増加			社会増加								都道府県名	人口増加率 %
			出生者数 A	死亡者数 B	増加数 A-B	転入者数 C	その他記載数 D	転出者数 E	その他消除数 F	増加数 C+D-(E+F)					
1	北海道	△ 21,978 (22,662)	40,006	56,262	△ 16,256	253,943	1,964	260,601	1,028	△ 5,722	1	秋田県	△ 0.96	秋田県	△ 0.94
2	新潟県	△ 12,238 (10,712)	18,088	27,061	△ 8,973	49,735	211	52,998	213	△ 3,265	2	高知県	△ 0.77	青森県	△ 0.83
3	秋田県	△ 10,649 (10,498)	6,723	14,386	△ 7,663	23,410	425	26,618	203	△ 2,986	3	徳島県	△ 0.71	岩手県	△ 0.75
4	青森県	△ 9,649 (11,743)	9,672	16,391	△ 6,719	38,601	634	41,707	458	△ 2,930	4	和歌山県	△ 0.69	山形県	△ 0.70
5	長崎県	△ 9,174 (8,377)	11,893	16,618	△ 4,725	47,256	516	51,840	381	△ 4,449	5	青森県	△ 0.69	島根県	△ 0.63
6	静岡県	△ 8,884 (4,009)	31,793	36,998	△ 5,205	129,193	1,210	133,720	362	△ 3,679	6	島根県	△ 0.69	高知県	△ 0.60
7	山口県	△ 8,874 (7,440)	11,582	17,989	△ 6,407	44,703	352	47,247	275	△ 2,467	7	山形県	△ 0.68	福島県	△ 0.59
8	鹿児島県	△ 8,421 (6,149)	15,232	20,928	△ 5,696	66,145	971	69,252	589	△ 2,725	8	長崎県	△ 0.63	長崎県	△ 0.57
9	山形県	△ 8,007 (8,341)	8,643	14,488	△ 5,845	28,027	263	30,072	380	△ 2,162	9	山口県	△ 0.61	和歌山県	△ 0.57
10	長野県	△ 7,770 (7,354)	17,263	23,676	△ 6,413	65,265	1,309	67,209	722	△ 1,357	10	愛媛県	△ 0.53	鳥取県	△ 0.53

注1) () 書きは、平成21年度の数値である。

注2) 和歌山県の平成22年度人口増加率: △0.6938%
青森県の平成22年度人口増加率: △0.6865%
島根県の平成22年度人口増加率: △0.6864%

注3) 東日本大震災により報告できない市町村を含む県を除く。

○自然増加数は愛知県、自然増加率は沖縄県がそれぞれトップ
○9団体で自然増加、38団体で自然減少

人口が自然増加となっているのは、前年から2団体減って7団体である(大阪府及び福岡県が増加から減少に転じた)。自然増加数が最も多いのは愛知県(1万527人)で、次いで神奈川県(9,292人)、以下、沖縄県(6,804人)、埼玉県(3,062人)、東京都(2,752人)の順で続いている。自然増加率では、沖縄県(0.48%)が人口動態の調査を始めた昭和54年度以降32年連続してトップであり、次いで愛知県(0.15%)、以下、滋賀県(0.11%)、神奈川県(0.10%)、埼玉県(0.04%)の順で続いている(第6表参照)。

また、自然増加数が最も少ないのは北海道(△1万6,256人)で、次いで新潟県(△8,973人)、以下、秋田県(△7,663人)、青森県(△6,719人)、長野県(△6,413人)の順で続いている。自然増加率が最も低いのは秋田県(△0.69%)で、次いで高知県(△0.60%)、以下、島根県(△0.51%)、山形県(△0.50%)、青森県(△0.48%)の順で続いている(第7表参照)。

第6表 自然増加した都道府県

順位	自然増加数		自然増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	愛知県	10,527	沖縄県	0.48
2	神奈川県	9,292	愛知県	0.15
3	沖縄県	6,804	滋賀県	0.11
4	埼玉県	3,062	神奈川県	0.10
5	東京都	2,752	埼玉県	0.04
6	滋賀県	1,551	東京都	0.02
7	千葉県	729	千葉県	0.01

注) 東日本大震災により報告できない市町村を含む県を除く。

第7表 自然増加の少ない都道府県

順位	自然増加数		自然増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	北海道	△ 16,256	秋田県	△ 0.69
2	新潟県	△ 8,973	高知県	△ 0.60
3	秋田県	△ 7,663	島根県	△ 0.51
4	青森県	△ 6,719	山形県	△ 0.50
5	長野県	△ 6,413	青森県	△ 0.48
6	山口県	△ 6,407	和歌山県	△ 0.45
7	山形県	△ 5,845	山口県	△ 0.44
8	鹿児島県	△ 5,696	徳島県	△ 0.43
9	茨城県	△ 5,500	鳥取県	△ 0.38
10	愛媛県	△ 5,322	富山県	△ 0.38

注1) 鳥取県の人口増加率は△0.3813%

富山県の人口増加率は△0.3765%

注2) 東日本大震災により報告できない市町村を含む県を除く。

○社会増加数、社会増加率ともに東京都がトップ

人口が社会増加となっているのは9団体（前年12団体）で、前年から3団体減っている（宮城県、茨城県及び兵庫県が増加から減少に転じた）。

社会増加数（転入者等数－転出者等数）が最も多いのは、東京都（4万9,797人）で、次いで埼玉県（1万4,783人）、以下、神奈川県（1万1,840人）、千葉県（1万1,393人）、福岡県（5,919人）の順で続いている。また、社会増加率が最も高いのは、東京都（0.39%）で、次いで埼玉県（0.21%）、以下、滋賀県（0.20%）、千葉県（0.19%）、神奈川県（0.13%）の順で続いている（第8表参照）。

なお、社会増加数は東京都が14年連続でトップとなり、社会増加率も12年連続で東京都がトップとなっている。

一方、社会増加数が最も少ないのは、北海道（△5,722人）で、次いで長崎県（△4,449人）、以下、静岡県（△3,679人）、新潟県（△3,265人）、秋田県（△2,986人）の順で続いており、社会増加率が最も低いのは、長崎県（△0.31%）で、次いで徳島県（△0.28%）、以下、秋田県（△0.27%）、和歌山県（△0.24%）、青森県（△0.21%）の順で続いている（第9表参照）。

第8表 社会増加の多い都道府県

順位	社会増加数		社会増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	東京都	49,797	東京都	0.39
2	埼玉県	14,783	埼玉県	0.21
3	神奈川県	11,840	滋賀県	0.20
4	千葉県	11,393	千葉県	0.19
5	福岡県	5,919	神奈川県	0.13
6	滋賀県	2,806	福岡県	0.12
7	大阪府	1,614	沖縄県	0.04
8	愛知県	1,487	愛知県	0.02
9	沖縄県	603	大阪府	0.02

注1) 愛知県の社会増加率：0.0205%

大阪府の社会増加率：0.0185%

注2) 東日本大震災により報告できない市町村を含む県を除く。

第9表 社会増加の少ない都道府県

順位	社会増加数		社会増加率	
	都道府県名	人	都道府県名	%
1	北海道	△ 5,722	長崎県	△ 0.31
2	長崎県	△ 4,449	徳島県	△ 0.28
3	静岡県	△ 3,679	秋田県	△ 0.27
4	新潟県	△ 3,265	和歌山県	△ 0.24
5	秋田県	△ 2,986	青森県	△ 0.21
6	青森県	△ 2,930	佐賀県	△ 0.19
7	岐阜県	△ 2,765	宮崎県	△ 0.19
8	鹿児島県	△ 2,725	山形県	△ 0.18
9	和歌山県	△ 2,492	島根県	△ 0.18
10	山口県	△ 2,467	高知県	△ 0.18

注1) 佐賀県の社会増加率：△0.1903%

宮城県の社会増加率：△0.1875%

山形県の社会増加率：△0.1837%

島根県の社会増加率：△0.1785%

高知県の社会増加率：△0.1764%

注2) 東日本大震災により報告できない市町村を含む県を除く。

(3)市部並びに町村部の人口及び人口動態

○市部人口・町村部人口がともに減少

全国の人口を市部（特別区を含む。）と町村部に分けて、住民基本台帳制度が発足した後の増減状況を見ると、市部人口は、平成23年は1億1,436万8,159人で、前年に比べ58万6,353人（△0.51%）減少している。町村部人口は、平成8年以降毎年減少し、平成23年は1,186万2,466人で、24万882人（△1.99%）の減少となった（第10表参照）。

なお、平成22年度における市制施行及び合併による町村部から市部への人口の移動はなかった（第11表参照）。

第10表 市部及び町村部の人口

区分	市部人口 (人)	町村部人口 (人)	計 (人)	構成比(%)		対前年増加率(%)		
				市部人口	町村部人口	市部	町村部	計
昭和43年	71,089,930	30,898,090	101,988,020	69.7	30.3	—	—	—
44	72,453,354	30,293,920	102,747,274	70.5	29.5	1.92	△ 1.96	0.74
45	73,404,528	30,117,384	103,521,912	70.9	29.1	1.31	△ 0.58	0.75
46	75,880,610	28,659,070	104,539,680	72.6	27.4	3.37	△ 4.84	0.98
47	78,031,379	27,823,140	105,854,519	73.7	26.3	2.83	△ 2.92	1.26
48	80,933,326	27,268,712	108,202,038	74.8	25.2	3.72	△ 1.99	2.22
49	82,196,848	27,377,500	109,574,348	75.0	25.0	1.56	0.40	1.27
50	83,589,735	27,359,102	110,948,837	75.3	24.7	1.69	△ 0.07	1.25
51	84,633,741	27,511,392	112,145,133	75.5	24.5	1.25	0.56	1.08
52	85,576,938	27,648,983	113,225,921	75.6	24.4	1.11	0.50	0.96
53	86,479,901	27,795,932	114,275,833	75.7	24.3	1.06	0.53	0.93
54	87,334,344	27,952,431	115,286,775	75.8	24.2	0.99	0.56	0.88
55	88,037,472	28,157,426	116,194,898	75.8	24.2	0.81	0.73	0.79
56	88,681,429	28,327,573	117,009,002	75.8	24.2	0.73	0.60	0.70
57	89,504,024	28,272,747	117,776,771	76.0	24.0	0.93	△ 0.19	0.66
58	90,304,699	28,296,835	118,601,534	76.1	23.9	0.89	0.09	0.70
59	90,933,637	28,382,831	119,316,468	76.2	23.8	0.70	0.30	0.60
60	91,641,331	28,366,481	120,007,812	76.4	23.6	0.78	△ 0.06	0.58
61	92,285,296	28,435,246	120,720,542	76.4	23.6	0.70	0.24	0.59
62	92,975,987	28,395,811	121,371,798	76.6	23.4	0.75	△ 0.14	0.54
63	93,638,084	28,236,156	121,874,240	76.8	23.2	0.71	△ 0.56	0.41
平成 元年	94,099,927	28,235,386	122,335,313	76.9	23.1	0.49	△ 0.00	0.38
2	94,473,519	28,271,433	122,744,952	77.0	23.0	0.40	0.13	0.33
3	94,873,914	28,282,764	123,156,678	77.0	23.0	0.42	0.04	0.34
4	95,633,776	27,953,521	123,587,297	77.4	22.6	0.80	△ 1.16	0.35
5	96,105,833	27,851,625	123,957,458	77.5	22.5	0.49	△ 0.36	0.30
6	96,407,385	27,915,416	124,322,801	77.5	22.5	0.31	0.23	0.29
7	96,704,200	27,951,298	124,655,498	77.6	22.4	0.31	0.13	0.27
8	97,018,815	27,895,558	124,914,373	77.7	22.3	0.33	△ 0.20	0.21
9	97,561,828	27,695,233	125,257,061	77.9	22.1	0.56	△ 0.72	0.27
10	97,983,777	27,584,258	125,568,035	78.0	22.0	0.43	△ 0.40	0.25
11	98,305,196	27,554,810	125,860,006	78.1	21.9	0.33	△ 0.11	0.23
12	98,605,679	27,465,626	126,071,305	78.2	21.8	0.31	△ 0.32	0.17
13	98,901,808	27,382,997	126,284,805	78.3	21.7	0.30	△ 0.30	0.17
14	99,376,239	27,102,433	126,478,672	78.6	21.4	0.48	△ 1.02	0.15
15	99,893,294	26,795,070	126,688,364	78.8	21.2	0.52	△ 1.13	0.17
16	100,923,835	25,900,331	126,824,166	79.6	20.4	1.03	△ 3.34	0.11
17	106,016,270	20,853,127	126,869,397	83.6	16.4	5.05	△ 19.49	0.04
(17)	(106,174,770)	(20,883,760)	(127,058,530)	(83.6)	(16.4)			
18	113,167,015	13,888,010	127,055,025	89.1	10.9	6.59	△ 33.50	△ 0.00
19	113,622,428	13,431,043	127,053,471	89.4	10.6	0.40	△ 3.29	△ 0.00
20	113,848,652	13,217,526	127,066,178	89.6	10.4	0.20	△ 1.59	0.01
21	114,103,439	12,972,744	127,076,183	89.8	10.2	0.22	△ 1.85	0.01
22	114,954,512	12,103,348	127,057,860	90.5	9.5	0.75	△ 6.70	△ 0.01
23	114,368,159	11,862,466	126,230,625	90.6	9.4	△ 0.51	△ 1.99	△ 0.65

注1) 平成17年人口の()書きは、平成18年調査から転出者の取扱いを統一したことに伴い、同様の方法による数値を記載したものである。
注2) 平成23年の数値は、東日本大震災により報告できない22市町村を除いて集計したものである。

なお、平成22年から東日本大震災により報告できない22市町村に係る数値を除いた場合は、次のとおり。

22	114,415,423	11,937,881	126,353,304	90.6	9.4	—	—	—
23	114,368,159	11,862,466	126,230,625	90.6	9.4	△ 0.04	△ 0.63	△ 0.10

第 11 表 市部及び町村部の人口動態

区 分		市 部		町 村 部	
平成 22 年 3 月 31 日現在人口 (A)		114,954,512 人		12,103,348 人	
東日本大震災で報告できない市町村を除いた 平成 22 年 3 月 31 日現在人口 (A')		114,415,423 人		11,937,881 人	
平成 22 年度に市制施行及び編入合併により 町村部から市部へ移動した人口 (B)		0 人		△	0 人
平成 22 年 度	自然増加数 (C)	△	94,383 人	△	51,802 人
	自然増加率 (C) / { (A) + (B) }	△	0.08 %	△	0.43 %
	社会増加数 (D)		47,119 人	△	23,613 人
	社会増加率 (D) / { (A) + (B) }		0.04 %	△	0.20 %
	増加人口 (B) + (C) + (D) = (F)		47,264 人	△	75,415 人
	[(C) + (D) = (E)]	[47,264]	[△	75,415]
増加率 (F) / (A)	△	0.04 %	△	0.62 %	
[(E) / { (A) + (B) }]	[△	0.04]	[△	0.62]	
平成 23 年 3 月 31 日現在人口 (A') + (F)		114,368,159 人		11,862,466 人	

(4)市町村別の人口

○100万人都市は、11市（横浜市、大阪市、名古屋市、札幌市、神戸市、福岡市、京都市、川崎市、さいたま市、広島市及び仙台市）

市の中で最も人口が多いのは、横浜市（362万7,000人）で、次いで大阪市（253万7,920人）、名古屋市（218万800人）の順で続いている。

2万人未満の市は14市で、少ない方から北海道歌志内市（4,425人）、北海道三笠市（1万355人）、北海道夕張市（1万839人）の順で続いている。

5万人超の町村は5町村で、岩手県滝沢村（5万3,773人）、千葉県大網白里町（5万747人）、広島県府中町（5万516人）、埼玉県白岡町（5万358人）及び福岡県那珂川町（5万5人）となっている。

500人未満の町村は8村で、少ない方から東京都青ヶ島村（170人）、東京都利島村（301人）、東京都御蔵島村（305人）の順で続いている（第12表参照）。

第12表 人口の多い市町村、人口の少ない市町村

人口の多い市			人口の少ない市		
順位	市名	人口(人)	順位	市名	人口(人)
1	横浜市 (神奈川県)	3,627,000	1	歌志内市 (北海道)	4,425
2	大阪市 (大阪府)	2,537,920	2	三笠市 (北海道)	10,355
3	名古屋市 (愛知県)	2,180,800	3	夕張市 (北海道)	10,839
4	札幌市 (北海道)	1,897,333	4	赤平市 (北海道)	12,508
5	神戸市 (兵庫県)	1,511,855	5	室戸市 (高知県)	16,300
6	福岡市 (福岡県)	1,409,297	6	土佐清水市 (高知県)	16,307
7	京都市 (京都府)	1,382,685	7	西之表市 (鹿児島県)	16,833
8	川崎市 (神奈川県)	1,381,706	8	芦別市 (北海道)	16,859
9	さいたま市 (埼玉県)	1,216,892	9	珠洲市 (石川県)	17,184
10	広島市 (広島県)	1,161,647	10	垂水市 (鹿児島県)	17,469
11	仙台市 (宮城県)	1,011,592	11	砂川市 (北海道)	18,976
12	北九州市 (福岡県)	976,711	12	尾花沢市 (山形県)	19,179
13	千葉市 (千葉県)	936,809	13	熊野市 (三重県)	19,583
14	堺市 (大阪府)	837,977	14	安芸市 (高知県)	19,642
15	新潟市 (新潟県)	803,072	15	宮津市 (京都府)	20,498
16	浜松市 (静岡県)	792,173	16	勝浦市 (千葉県)	20,549
17	熊本市 (熊本県)	724,773	17	津久見市 (大分県)	20,622
18	静岡市 (静岡県)	715,637	18	尾鷲市 (三重県)	20,906
19	相模原市 (神奈川県)	699,756	19	串間市 (宮崎県)	21,062
20	岡山市 (岡山県)	689,538	20	多久市 (佐賀県)	21,735

注) 特別区(東京都)の人口は、8,558,242人。

人口の多い町村			人口の少ない町村		
順位	町村名	人口(人)	順位	町村名	人口(人)
1	滝沢村 (岩手県)	53,773	1	青ヶ島村 (東京都)	170
2	大網白里町 (千葉県)	50,747	2	利島村 (東京都)	301
3	府中町 (広島県)	50,516	3	御蔵島村 (東京都)	305
4	白岡町 (埼玉県)	50,358	4	粟島浦村 (新潟県)	349
5	那珂川町 (福岡県)	50,005	5	三島村 (鹿児島県)	366
6	東浦町 (愛知県)	48,820	6	渡名喜村 (沖縄県)	408
7	長久手町 (愛知県)	48,785	7	大川村 (高知県)	461
8	富谷町 (宮城県)	48,100	8	北山村 (和歌山県)	496
9	寒川町 (神奈川県)	47,429	9	北大東村 (沖縄県)	524
10	杉戸町 (埼玉県)	47,168	10	平谷村 (長野県)	531
11	野々市町 (石川県)	47,022	11	野迫川村 (奈良県)	534
12	阿見町 (茨城県)	46,705	12	十島村 (鹿児島県)	576
13	音更町 (北海道)	45,600	13	壳木村 (長野県)	606
14	熊取町 (大阪府)	44,534	14	檜枝岐村 (福島県)	607
15	志免町 (福岡県)	43,913	15	知夫村 (島根県)	646
16	長与町 (長崎県)	42,717	16	上北山村 (奈良県)	679
17	粕屋町 (福岡県)	42,628	17	丹波山村 (山梨県)	691
18	伊奈町 (埼玉県)	42,585	18	渡嘉敷村 (沖縄県)	705
19	武豊町 (愛知県)	41,841	19	栗国村 (沖縄県)	807
20	長泉町 (静岡県)	40,919	20	小菅村 (山梨県)	815

(5)三大都市圏並びに地方圏の人口及び人口動態

- 三大都市圏の人口が、5年連続で全国人口の半数を上回る。
○東京圏、名古屋圏は引き続き増加、関西圏は昨年に引き続き減少。

三大都市圏（東京圏、名古屋圏及び関西圏）の人口は6,425万8,183人で、全国人口の50.91%（前年50.51%）となり、5年連続して50%を超えた。内訳は、東京圏（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）が27.63%（前年27.36%）、名古屋圏（岐阜県、愛知県及び三重県）が8.85%（前年8.79%）及び関西圏（京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県）が14.43%（前年14.35%）となっている。一方、地方圏の人口は6,197万2,442人で、全国人口の49.09%（前年49.49%）となっている。

三大都市圏の人口動態をみると、東京圏及び名古屋圏の人口は引き続き増加しており、関西圏の人口は平成22年に引き続き平成23年も減少している（第13表参照）。

第13表 三大都市圏及び地方圏の人口の推移

圏域	区分	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
東京圏	総人口 人	33,823,390 (33,862,870)	34,022,326	34,203,053	34,418,620	34,617,309	34,768,253	34,871,901
	増加人口 人	159,217	159,456	180,727	215,567	198,689	150,944	103,648
	増加率 %	0.47	0.47	0.53	0.63	0.58	0.44	0.30
	全国人口に占める割合%	26.66	26.78	26.92	27.09	27.24	27.36	27.63
名古屋圏	総人口 人	11,027,081 (11,041,093)	11,069,052	11,103,117	11,137,510	11,161,813	11,170,433	11,170,594
	増加人口 人	32,838	27,959	34,065	34,393	24,303	8,620	161
	増加率 %	0.30	0.25	0.31	0.31	0.22	0.08	0.00
	全国人口に占める割合%	8.69	8.71	8.74	8.77	8.78	8.79	8.85
関西圏	総人口 人	18,222,167 (18,240,540)	18,237,289	18,233,192	18,230,700	18,233,496	18,232,638	18,215,688
	増加人口 人	△ 840	△ 3,251	△ 4,097	△ 2,492	2,796	△ 858	△ 16,950
	増加率 %	△ 0.00	△ 0.02	△ 0.02	△ 0.01	0.02	△ 0.00	0.09
	全国人口に占める割合%	14.36	14.35	14.35	14.35	14.35	14.35	14.43
三大都市圏合計	総人口 人	63,072,638 (63,144,503)	63,328,667	63,539,362	63,786,830	64,012,618	64,171,324	64,258,183
	増加人口 人	191,215	184,164	210,695	247,468	225,788	158,706	86,859
	増加率 %	0.30	0.29	0.33	0.39	0.35	0.25	0.14
	全国人口に占める割合%	49.71	49.84	50.01	50.20	50.37	50.51	50.91
地方圏	総人口 人	63,796,759 (63,914,027)	63,726,358	63,514,109	63,279,348	63,063,565	62,886,536	61,972,442
	増加人口 人	△ 145,984	△ 187,669	△ 212,249	△ 234,761	△ 215,783	△ 177,029	△ 914,094
	増加率 %	△ 0.23	△ 0.29	△ 0.33	△ 0.37	△ 0.34	△ 0.28	△ 1.45
	全国人口に占める割合%	50.29	50.16	49.99	49.80	49.63	49.49	49.09
全国計	総人口 人	126,869,397 (127,058,530)	127,055,025	127,053,471	127,066,178	127,076,183	127,057,860	126,230,625
	増加人口 人	45,231	△ 3,505	△ 1,554	12,707	10,005	△ 18,323	△ 827,235
	増加率 %	0.04	△ 0.00	△ 0.00	0.01	0.01	△ 0.01	△ 0.65
	全国人口に占める割合%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00

注1) 地域区分は次のとおりである。

三大都市圏 東京圏……埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

名古屋圏……岐阜県、愛知県、三重県

関西圏……京都府、大阪府、兵庫県、奈良県

地方圏……三大都市圏を除く地域

※三大都市圏の定義は、「国土利用計画（全国計画）」の考え方による。

注2) 平成17年人口の（ ）書きは、平成18年調査から転出者の取扱いを統一したことに伴い、同様の方法による数値を記載したものである。

注3) 平成23年の数値は、東日本大震災により報告できない22市町村を除いて集計したものである。

参考) 関西圏に滋賀県を加えた場合の人口の推移

区分	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
総人口 人	19,581,440	19,602,682	19,604,769	19,608,586	19,615,817	19,619,208	19,606,615
増加人口 人	4,540	1,590	2,087	3,817	7,231	3,391	△ 12,593
増加率 %	0.02	0.01	0.01	0.02	0.04	0.02	△ 0.06
全国人口に占める割合%	15.43	15.43	15.43	15.43	15.44	15.44	15.53

2 年齢階級別人口

(1) 全国の年齢階級別人口

○全人口に占める年少・生産年齢人口の割合は、調査開始（平成6年～）以来毎年減少し、老年人口の割合は毎年増加

全国人口を年少人口（15歳未満）、生産年齢人口（15歳以上65歳未満）及び老年人口（65歳以上）の3区分に分けてみると、第14表のとおりであり、年少人口及び生産年齢人口の割合は、調査開始以来毎年減少し、老年人口の割合は毎年増加している（第15表参照）。

第14表 全国年齢3区分別人口

年齢区分	人口 (人)	構成比 (%)
年少人口（0歳～14歳）	16,857,525	13.35
生産年齢人口（15歳～64歳）	80,556,228	63.82
老年人口（65歳～）	28,816,870	22.83

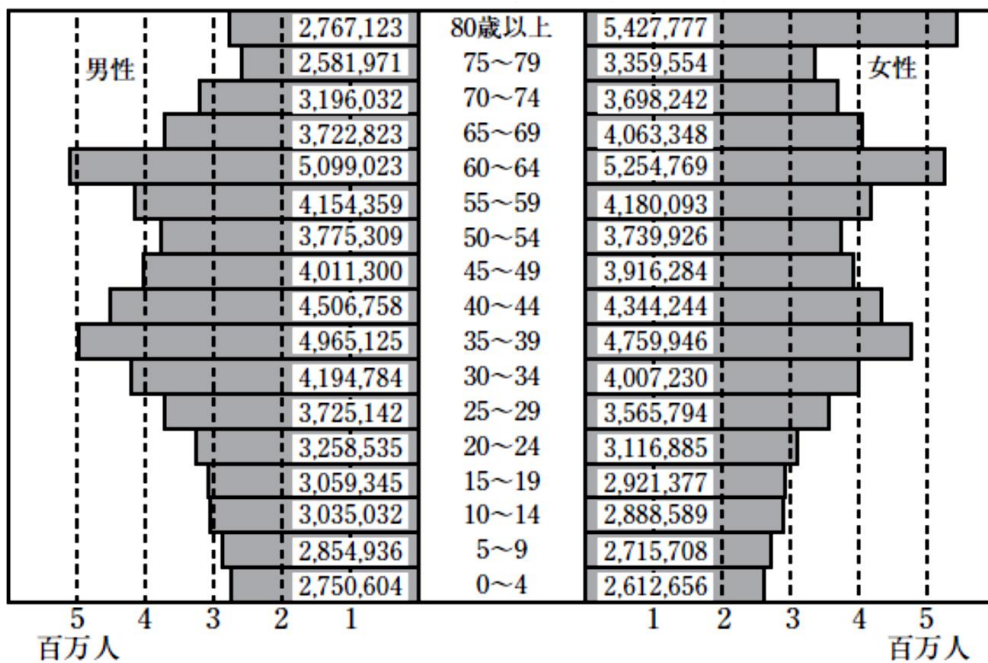
※数値は、東京都における年齢不詳者2名を含んでいない。

第15表 年齢3区分別人口の推移

区分	年少人口 (0歳～14歳)		生産年齢人口 (15歳～64歳)		老年人口 (65歳～)	
	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)
平成6年	20,485,442	16.48	86,598,018	69.65	17,239,327	13.87
7	20,093,036	16.12	86,649,448	69.51	17,913,004	14.37
8	19,714,150	15.78	86,582,907	69.31	18,617,298	14.90
9	19,425,387	15.51	86,498,427	69.06	19,333,231	15.43
10	19,119,187	15.23	86,324,563	68.75	20,124,226	16.03
11	18,834,705	14.96	86,218,016	68.50	20,807,262	16.53
12	18,553,275	14.72	85,995,230	68.21	21,522,783	17.07
13	18,315,957	14.50	85,625,823	67.80	22,343,007	17.69
14	18,119,254	14.33	85,276,195	67.42	23,083,204	18.25
15	17,956,209	14.17	84,883,351	67.00	23,848,786	18.82
16	17,789,885	14.03	84,631,007	66.73	24,403,257	19.24
17	17,651,202	13.91	84,197,124	66.37	25,021,054	19.72
18	17,533,066	13.80	83,729,754	65.90	25,792,190	20.30
19	17,402,456	13.70	82,975,838	65.31	26,675,163	21.00
20	17,302,784	13.62	82,351,921	64.81	27,411,466	21.57
21	17,205,567	13.54	81,650,386	64.25	28,220,227	22.21
22	17,054,019	13.42	81,187,923	63.90	28,815,916	22.68
23	16,857,525	13.35	80,556,228	63.82	28,816,870	22.83

人口を年齢階級別（5歳階級）にみると、人口の最も多い年齢階級は60～64歳（1,035万3,792人、全国人口の8.20%）、次いで35～39歳（972万5,071人、全国人口の7.70%）、40～44歳（885万1,002人、全国人口の7.01%）の順となっており、40歳以上の人口で全国人口の過半数（7,179万8,935人、56.88%、前年は7,152万3,726人、56.29%）を占めている（第1図参照）。

第1図 全国の年齢（5歳階級）別人口



※数値は、東京都における年齢不詳者2名を含んでいない。

年齢階級別に男女の人口の構成比をみると、50～54歳の階級までは、男性の構成比の方が女性の構成比より大きいですが、55～59歳から上の階級では、逆転して女性の構成比の方が男性の構成比を上回っている（第16表参照）。

第16表 年齢5歳階級別男女構成比

年齢	男性 (%)	女性 (%)	年齢	男性 (%)	女性 (%)
0～4	51.29	48.71	45～49	50.60	49.40
5～9	51.25	48.75	50～54	50.24	49.76
10～14	51.24	48.76	55～59	49.85	50.15
15～19	51.15	48.85	60～64	49.25	50.75
20～24	51.11	48.89	65～69	47.81	52.19
25～29	51.09	48.91	70～74	46.36	53.64
30～34	51.14	48.86	75～79	43.46	56.54
35～39	51.05	48.95	80～	33.77	66.23
40～44	50.92	49.08			

(2) 都道府県別の年齢階級別人口

都道府県別の人口を年齢3区分別にみると、人口に占める年少人口の割合が最も大きいのは、沖縄県（17.84%）で、次いで滋賀県（15.18%）、愛知県（14.61%）の順で続いており、逆に、年少人口の割合が最も小さいのは、秋田県（11.29%）で、次いで東京都（11.87%）、北海道（12.00%）の順で続いている（第17表・第20表参照）。

第17表 年少人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県

年少人口の割合が大きい都道府県			年少人口の割合が小さい都道府県		
順位	都道府県	割合 (%)	順位	都道府県	割合 (%)
1	沖縄県	17.84	1	秋田県	11.29
2	滋賀県	15.18	2	東京都	11.87
3	愛知県	14.61	3	北海道	12.00
4	佐賀県	14.50	4	高知県	12.17
5	福井県	14.05	5	徳島県	12.41
6	宮崎県	13.93	6	青森県	12.45
7	岐阜県	13.91	7	新潟県	12.69
8	福岡県	13.85	8	山口県	12.73
9	岡山県	13.83	9	和歌山県	12.74
10	兵庫県	13.82	10	山形県	12.78

注) 東日本大震災により報告できない市町村を含む県を除く。

人口に占める生産年齢人口の割合が最も大きいのは、東京都（67.63%）で、次いで神奈川県（66.31%）、埼玉県（66.12%）の順で続いており、逆に、生産年齢人口の割合が最も小さいのは、島根県（58.41%）で、次いで高知県（59.56%）、秋田県（59.60%）の順で続いている（第18表・第20表参照）。

第18表 生産年齢人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県

生産年齢人口の割合が大きい都道府県			生産年齢人口の割合が小さい都道府県		
順位	都道府県	割合 (%)	順位	都道府県	割合 (%)
1	東京都	67.63	1	島根県	58.41
2	神奈川県	66.31	2	高知県	59.56
3	埼玉県	66.12	3	秋田県	59.60
4	千葉県	65.51	4	山口県	59.64
5	沖縄県	65.24	5	山形県	59.94
6	愛知県	64.90	6	長野県	60.00
7	栃木県	64.50	7	鹿児島県	60.17
8	大阪府	64.32	8	大分県	60.63
9	滋賀県	64.19	9	宮崎県	60.74
10	福岡県	64.18	10	和歌山県	60.82

注) 東日本大震災により報告できない市町村を含む県を除く。

人口に占める老年人口の割合が最も大きいのは、秋田県（29.11%）で、次いで島根県（28.70%）、高知県（28.27%）の順で続いており、逆に、老年人口の割合が最も小さいのは、沖縄県（16.92%）で、次いで神奈川県（20.29%）、埼玉県（20.40%）の順で続いている（第19表・第20表参照）。

第 19 表 老年人口の割合が大きい都道府県、小さい都道府県

高齢人口の割合が大きい都道府県			高齢人口の割合が小さい都道府県		
順位	都道府県	割合 (%)	順位	都道府県	割合 (%)
1	秋田県	29.11	1	沖縄県	16.92
2	島根県	28.70	2	神奈川県	20.29
3	高知県	28.27	3	埼玉県	20.40
4	山口県	27.62	4	愛知県	20.49
5	山形県	27.29	5	東京都	20.50
6	和歌山県	26.44	6	滋賀県	20.63
7	長野県	26.35	7	千葉県	21.15
8	大分県	26.28	8	栃木県	21.96
9	徳島県	26.25	9	福岡県	21.97
10	愛媛県	26.17	10	大阪府	22.07

注) 東日本大震災により報告できない市町村を含む県を除く。

第 20 表 都道府県別の年齢 3 区分別人口

都道府県名	年少人口 人	構成比 %	生産年齢人口 人	構成比 %	老年人口 人	構成比 %	合計 人
北海道	660,101	12.00	3,485,334	63.38	1,353,481	24.61	5,498,916
青森県	173,835	12.45	868,186	62.20	353,865	25.35	1,395,886
岩手県	144,440	12.89	686,389	61.24	289,912	25.87	1,120,741
宮城県	265,446	13.41	1,288,199	65.09	425,316	21.49	1,978,961
秋田県	123,959	11.29	654,166	59.60	319,463	29.11	1,097,588
山形県	149,320	12.78	700,517	59.94	318,915	27.29	1,168,752
福島県	257,894	13.59	1,176,080	61.98	463,455	24.43	1,897,429
茨城県	401,157	13.49	1,907,641	64.16	664,376	22.35	2,973,174
栃木県	270,229	13.54	1,287,356	64.50	438,316	21.96	1,995,901
群馬県	273,083	13.66	1,255,467	62.82	470,008	23.52	1,998,558
埼玉県	962,404	13.48	4,721,715	66.12	1,456,810	20.40	7,140,929
千葉県	821,892	13.34	4,036,902	65.51	1,303,127	21.15	6,161,921
東京都	1,502,944	11.87	8,563,995	67.63	2,595,520	20.50	12,662,459
神奈川県	1,193,721	13.40	5,905,638	66.31	1,807,231	20.29	8,906,590
新潟県	301,887	12.69	1,458,788	61.32	618,178	25.99	2,378,853
富山県	141,618	12.96	667,473	61.07	283,794	25.97	1,092,885
石川県	159,485	13.75	727,466	62.70	273,255	23.55	1,160,206
福井県	113,340	14.05	495,186	61.40	197,902	24.54	806,428
山梨県	114,747	13.33	534,315	62.09	211,497	24.58	860,559
長野県	293,905	13.65	1,292,361	60.00	567,536	26.35	2,153,802
岐阜県	288,953	13.91	1,288,676	62.05	499,046	24.03	2,076,675
静岡県	509,334	13.54	2,358,901	62.72	892,566	23.73	3,760,801
愛知県	1,059,095	14.61	4,705,343	64.90	1,485,188	20.49	7,249,626
三重県	251,826	13.65	1,146,605	62.17	445,862	24.18	1,844,293
滋賀県	211,201	15.18	892,789	64.19	286,937	20.63	1,390,927
京都府	336,340	13.20	1,611,760	63.28	599,125	23.52	2,547,225
大阪府	1,182,060	13.62	5,583,847	64.32	1,915,716	22.07	8,681,623
兵庫県	771,389	13.82	3,545,066	63.53	1,263,684	22.65	5,580,139
奈良県	185,456	13.18	888,501	63.16	332,744	23.65	1,406,701
和歌山県	130,678	12.74	623,772	60.82	271,163	26.44	1,025,613
鳥取県	78,655	13.28	361,005	60.96	152,553	25.76	592,213
島根県	92,586	12.89	419,530	58.41	206,102	28.70	718,218
岡山県	267,560	13.83	1,184,789	61.26	481,708	24.91	1,934,057
広島県	392,964	13.78	1,784,197	62.54	675,567	23.68	2,852,728
山口県	185,316	12.73	868,064	59.64	402,021	27.62	1,455,401
徳島県	98,208	12.41	485,344	61.34	207,690	26.25	791,242
香川県	136,079	13.48	620,125	61.41	253,590	25.11	1,009,794
愛媛県	187,422	12.92	883,365	60.91	379,475	26.17	1,450,262
高知県	93,279	12.17	456,449	59.56	216,698	28.27	766,426
福岡県	698,285	13.85	3,237,063	64.18	1,108,146	21.97	5,043,494
佐賀県	124,083	14.50	526,454	61.50	205,431	24.00	855,968
長崎県	195,110	13.54	877,693	60.91	368,050	25.54	1,440,853
熊本県	252,115	13.79	1,114,250	60.94	462,106	25.27	1,828,471
大分県	157,252	13.08	728,769	60.63	315,880	26.28	1,201,901
宮崎県	159,879	13.93	697,235	60.74	290,753	25.33	1,147,867
鹿児島県	234,829	13.70	1,031,254	60.17	447,901	26.13	1,713,984
沖縄県	252,164	17.84	922,208	65.24	239,211	16.92	1,413,583
合計	16,857,525	13.35	80,556,228	63.82	28,816,870	22.83	126,230,623

※数値は、東京都における年齢不詳者 2 名を含んでいない。

3 世帯数

- 全国の世帯数は、5,354万9,522世帯
- 世帯数は、調査開始（昭和43年～）以来毎年増加（18万6,721世帯増）
- 1世帯の平均構成人員は、2.36人と調査開始以来毎年減少

平成23年3月31日現在の世帯数は、5,354万9,522世帯で、前年（5,336万2,801世帯）に比べ18万6,721世帯、0.35%の増加となっている。1世帯平均構成人員は、2.36人（前年2.38人）となり、住民基本台帳制度の発足（昭和43年調査時は1世帯平均3.76人）以来毎年減少している。

1世帯の平均構成人員を都道府県別にみると、最も多いのは福井県（2.94人）で、次いで山形県（2.93人）、以下、富山県（2.79人）、新潟県（2.78人）、岐阜県（2.76人）の順で続いている。また、最も少ないのは東京都（2.00人）で、次いで北海道（2.06人）、以下、鹿児島県（2.17人）、高知県（2.19人）、大阪府（2.21人）の順で続いている（第3表・第21表・第22表参照）。

第21表 1世帯の構成人員の多い都道府県、少ない都道府県

1世帯の構成人員の多い都道府県			1世帯の構成人員の少ない都道府県		
順位	都道府県名	1世帯の平均 人	順位	都道府県名	1世帯の平均 人
1	福井県	2.94	1	東京都	2.00
2	山形県	2.93	2	北海道	2.06
3	富山県	2.79	3	鹿児島県	2.17
4	新潟県	2.78	4	高知県	2.19
5	岐阜県	2.76	5	大阪府	2.21
6	佐賀県	2.74	6	神奈川県	2.25
7	滋賀県	2.69	7	山口県	2.26
8	長野県	2.63	8	京都府	2.26
9	茨城県	2.63	9	宮崎県	2.28
10	栃木県	2.62	10	広島県	2.29

注1) 長野県の1世帯平均は2.6277人
茨城県の1世帯平均は2.6256人
注2) 山口県の1世帯平均は2.2558人
京都府の1世帯平均は2.2641人
注3) 東日本大震災により報告できない市町村を含む県を除く。

第22表 世帯数等の推移

区分	世帯数 (世帯)	対前年増加数 (世帯)	対前年増加率 (%)	1世帯平均構 成人員(人)	区分	世帯数 (世帯)	対前年増加数 (世帯)	対前年増加率 (%)	1世帯平均構 成人員(人)
昭和43年	27,115,293	—	—	3.76	平成3年	41,797,445	640,960	1.56	2.95
44	28,205,976	1,090,683	4.02	3.62	4	42,457,975	660,530	1.58	2.91
45	29,146,288	940,312	3.33	3.55	5	43,077,126	619,151	1.46	2.88
46	30,027,454	881,166	3.02	3.48	6	43,665,843	588,717	1.37	2.85
47	30,853,005	825,551	2.75	3.43	7	44,235,735	569,892	1.31	2.82
48	31,907,782	1,054,777	3.42	3.39	8	44,830,961	595,226	1.35	2.79
49	32,627,792	720,010	2.26	3.36	9	45,498,173	667,212	1.49	2.75
50	33,310,006	682,214	2.09	3.33	10	46,156,796	658,623	1.45	2.72
51	33,911,052	601,046	1.80	3.31	11	46,811,712	654,916	1.42	2.69
52	34,380,314	469,262	1.38	3.29	12	47,419,905	608,193	1.30	2.66
53	34,858,696	478,382	1.39	3.28	13	48,015,251	595,346	1.26	2.63
54	35,350,173	491,477	1.41	3.26	14	48,637,789	622,538	1.30	2.60
55	35,830,857	480,684	1.36	3.24	15	49,260,791	623,002	1.28	2.57
56	36,346,662	515,805	1.44	3.22	16	49,837,731	576,940	1.17	2.54
57	36,858,900	512,238	1.41	3.20	17	50,382,081	544,350	1.09	2.52
58	37,425,866	566,966	1.54	3.17	(17)	(50,456,015)	(618,284)	(1.24)	(2.52)
59	37,934,575	508,709	1.36	3.15	18	51,102,005	645,990	1.28	2.49
60	38,457,479	522,904	1.38	3.12	19	51,713,048	611,043	1.20	2.46
61	38,987,773	530,294	1.38	3.10	20	52,324,877	611,829	1.18	2.43
62	39,536,307	548,534	1.41	3.07	21	52,877,802	552,925	1.06	2.40
63	40,025,087	488,780	1.24	3.04	22	53,362,801	484,999	0.92	2.38
平成元年	40,561,404	536,317	1.34	3.02	23	53,549,522	186,721	0.35	2.36
2	41,156,485	595,081	1.47	2.98					

注1) 平成17年世帯数の()書きは、平成18年調査から転出者の取扱いを統一したことに伴い、同様の方法による数値を記載したものである。
注2) 平成23年の数値は、東日本大震災により報告できない22市町村を除いて集計したものである。

なお、平成22年から東日本大震災により報告できない22市町村に係る数値を除いた場合は、次のとおり。

22	53,102,800	-	-	2.38
23	53,549,522	446,722	0.84	2.36